

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間

52,520

時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数

413

人

利用者の 1 日の平均労働時間数

6.10

時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（令和 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額

60,821,346

円

利用者に支払った賃金総額

54,024,506

円

収支

6,796,840

円

前々年度（令和 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額

61,989,145

円

利用者に支払った賃金総額

54,313,755

円

収支

7,675,390

円

前年度（令和 6 年度）

生産活動収入から経費を除いた額

65,259,881

円

利用者に支払った賃金総額

59,672,886

円

収支

5,586,995

円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和 5 年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

☐

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている

☐

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

☐

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

☒

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている

☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている

☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

☒

（Ⅳ）支援力向上

前年度（令和 5 年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

☒

◎外部研修、もしくは内部研修を

1 回以上実施している。

☒

※研修名 マッチングスキル等向上研修

研 研修講師 マッチングスキル等向上研修担当講師

実施日・受講者数 1 月 14 日 2 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している

☐

※研修、学会等名

実施日 月 日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

☐

※先進的事業者名

実施日/ 参加者数

※他の事業所名

実施日/ 参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している。

☐

※商談会等名

主催者名

日時 月 日

内容

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

☒

◎当該人事評価制度を周知している

☒

人事評価制度の制定日 2016 年 10 月 1 日

人事評価制度の対象職員数 8 名

うち昇給・昇格を行った者 7 名

当該人事評価制度の周知方法

職員専用共有フォルダに掲載

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

☐

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

☐

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去 3 年以内に

福祉サービス第三者評価を受けている

☒

※評価を受けた日 令和 4 年 12 月 7 日

第三者評価機関 日本生活介護

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISO が制定したマネジメント

規格等の認証等を受けている

☐

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

☐

※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。